

本気で学ぶ 丈夫で 心豊かな 本庄っ子

# ほんじょう

HPにて日々の学習、学年・学校行事を伝える「今月のほんじょう」をNo.34まで掲載中 上のQRコードをご利用ください



10月

令和5年度10月号  
三田市立本庄小学校

## 児童・保護者アンケートより

校長 藤田 洋子

9月号でもお知らせしましたが、児童、保護者ともに「楽しく学校に通っている」と高評価の回答が得られたことが何よりもうれしいことです。学校の楽しさとは、学ぶ楽しさ（わかる、できる、知る…）、友だちと共に過ごす楽しさ、考えや思いを共有する楽しさ、自分の成長を実感できる楽しさなど要素は多岐にわたります。学校の根幹ともいえます。わたしたち教職員は子どもたちが「楽しい」と感じられるよう、日々の授業を大切に作り組みむとともに、子どもたち一人ひとりのやる気を引き出し、本庄小学校が目標にしている「本気で学ぶ子」「丈夫な子」「心豊かな子」を育てていきたいと思えます。

さて、本校の実態として「自主的な学習」「iPadの活用」「読書」について課題がみられる結果となりました。家庭学習としての自主学習をすすめています、思うように取り組めていない状況にあるようです。宿題はやって当たり前。そこから一歩進んだ自分で考えて取り組む自主学習は、まず、何をすればいいかで止まってしまうことが多いです。学年に応じた「自主学習のすすめ」を自主学習の手引きとして1学期に配布しています。ご家庭でも「こんなことやってみたら」と一言お声掛けいただくと幸いです。学習ツールとしてiPadを使ってもかまいませんし、もちろん読書もお勧めです。



体力運動能力アップサポーターによる  
跳び箱運動の授業（全学年）

生活面での課題としては、昨年度末の結果と比べると、「お手伝い」の項目が低評価となっていました。年度が替わり担任も変わったことで、学校としての取り組みや啓発の状況が停滞したのかもしれないと反省しているところです。子どもたちは学校での役割、例えば給食当番、掃除などは本当に熱心に行います。やらなければ誰かに迷惑がかかると感じているからだと思えます。ご家庭ではどうでしょうか。家族の一員としての役割を持つことは、必ず「誰かの役に立っている」という喜びにつながります。そしてこのことは「どんな将来を描くのか」「何のために働くのか」といったキャリア形成にも大きく影響します。ぜひ、家族の一員としての役割をもたせてください。校内では、各学年に応じて「今月がんばるお手伝い」を自分で決めて学年通信の片隅に書き込みをすることや、その他の方法で取り組みを進めていきますので、ぜひ温かい声掛けをお願いします。「ありがとう」「助かったよ」といった言葉が何よりのエネルギーになります。よろしく願いいたします。

## 好天に恵まれた修学旅行！

9月18日から19日の二日間、広島方面に修学旅行に行きました。市内ではインフルエンザやコロナ感染で学級閉鎖をしているところもあったため、当日まで全員がそろうかどうか本当に心配しました。全員が

そろって出発し、元気に帰って来ることができたのが何よりでした。子どもたちは本当によく学び、いろんな思いを吸収してきました。特に語り部の河野キヨ美さんの話を聞いているときの姿は真剣そのもので、しおりにいっぱい書き込みをしながら熱心に聞いていました。河野さんも丸一時間を途切れることなく語られ、その様子から「聞いてほしい」「わたしが伝えなければ」という思いがひしひしと伝わってきました。他にも事前学習を思い起こしながら平和公園内の碑をめぐったり、袋町小学校資料館を見学したりしました。平和セレモニーでは一人ひとりがしっかりと言葉を述べ、「Orizuru（おりづる）」を心を込めて歌いました。その姿はとても堂々としていて、とても誇らしく思いました。その様子を見ていた方から拍手もいただきました。



(原爆ドームを背に)

さあ、次は伝える番です。学んできたことを「伝え合おう朝会」でどのように伝えてくれるか、楽しみにしています。

たっぷり学んだあとは「楽しむ」です。もみじ饅頭づくりや宮島水族館での体験、宮島散策、そしてお買い物。本庄小学校ホームページ「今月のほんじょう」にもあるように、今年もかわいい小鹿に変身していました。（ホームページの画像は肖像権に配慮し、画質を落としています。）

## 三田市消防本部西分署見学（3・4年生）

9月22日に社会科の学習として西分署を見学しました。4年生は昨年度に計画していましたが、感染症の影響で実施できなかったため、3年生と一緒に見学しました。

署内にある救急車や消防車、その他施設を隊員の皆さんが本当に丁寧に説明してくださいました。火災や事故が発生した時の対応や日々の訓練などその内容は多岐にわたっていましたが、子どもたちは熱心に聞き取っていました。防火服を着たり、酸素ボンベを背負ったり、救急車に乗ったり…。普段できない体験をいっぱいしてきました。質問タイムの時に、救急車の出勤要請が入ったため、説明で聞いたことが実際に目の前で繰り広げられることになりました。



(ミニ消防士の誕生です)

わたしたちの生活がどのように守られているのかを知るとともに、その仕事の尊さを実感する貴重な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

## 幼稚園とともに

28日（土）に音楽会を開催します。幼小合同の音楽会は今年が最後となります。先日の幼稚園のスポーツフェスタには1年生が助っ人として参加してきました。閉園までの半年、一緒に行う行事はすべて「最後の〇〇」となってしまいますが、さみしいとか残念といったマイナスの思いだけを残すのではなく、一緒に頑張れてよかった、一年後に待っているからねといった、前を向く気持ちを持てるよう取り組んでいきたいと思えます。

先日、長坂中学校の体育大会を参観してきました。生徒たちがそれぞれの役割を果たし、いきいきと競技している姿は本当にすがすがしく、そして頼もしく感じました。6年生は今月の13日（金）に授業参観と部活体験のため中学校に行きますが、そこでの経験が次にいかせるようしっかりと見てほしいと思っています。